

# 「金沢市甥杉少年の森」の使用にあたって

金沢市こども未来局 長土堀青少年交流センター

## 1. 施設の名称及び所在地

金沢市<sup>めおとすぎ</sup>甥杉少年の森 金沢市甥杉町口2番地3 (TEL) 076-229-1627

\* 利用団体在中時のみ、施設への直通電話がつながります。仮予約や、施設に関するお問い合わせは、長土堀青少年交流センターまでお願いします。

## 2. 施設の目的

金沢市甥杉少年の森は、青少年が豊かな自然の中で野外活動・勤労体験等の活動を行うことを通して、自主性・創造性・協調性・忍耐力・連帯感・指導力等を養い、心身ともにたくましく成長していくことを願って設置された施設です。

## 3. 使用できる団体

本市に住所を有する、おおむね15人以上で、次の要件に該当する団体です。

- ①義務教育諸学校の児童・生徒とその引率者
- ②青少年団体の構成員とその指導者
- ③その他金沢市長が適当と認めた団体

\* 個人での使用はできません。混む時期には、複数の団体での使用をお願いする場合があります。

## 4. 使用までの手順

### ① 仮申し込み

・使用する月の6カ月前（その月の初日）～1カ月前の間に、来庁または電話で仮申し込みをしてください。

その際、使用する月日・団体名・使用人数・責任者名・連絡先などをお知らせください。

※HP (<https://www4.city.kanazawa.lg.jp/39110/sisetsu/syonen/syonen.html>) から、予約状況を閲覧したり、「使用申請書」「活動計画表」等必要な書類をダウンロードすることが可能です。

### ② 「使用申請書」「活動計画表」の提出

使用される日の1カ月前までに、「使用申請書」「活動計画表」に必要事項を記入し、提出してください。（提出方法は、来庁・郵送・FAX・メールのいずれでもけっこうです。）

仮申し込み先及び使用申請書等提出先

金沢市長土堀青少年交流センター 〒920-0865 金沢市長町3丁目3番3号 (TEL) 076-220-2102 (FAX) 076-265-7499 (E-mail) <a href="mailto:nagadohe-yc@city.kanazawa.lg.jp">nagadohe-yc@city.kanazawa.lg.jp</a> ※開館時間 午前9時～午後9時 ※休館日 毎週月曜日（休日の場合は、その日の直後の休日以外の日）
--

※「使用申請書」の提出から1週間程度で、「使用承認書」を交付します。

また「使用上の注意事項」「利用報告書」「案内図」もお送りします。

### ③ 使用日当日の提示・提出

交付された「使用承認書」を甥杉少年の森の指導員に提示してください。活動内容に変更がある場合は、この時指導員にお知らせください。その後は指導員から注意事項や指示を聞き、活動を開始してください。

また、使用する人数を「利用報告書」に記入し、「アンケート」と一緒に指導員に提出してください。

## 5. 活動計画を立てるにあたって

- ① 児童・生徒の自主性・創造性・協調性などが育つような活動を考えましょう。特に年齢に応じて、自分でできることは自分でさせるようにしましょう。
- ② テント設営・調理・後始末や清掃は意外に時間を必要とします。無理な活動は避け、ゆとりのある日程で計画しましょう。
- ③ 天候（雨・猛暑など）に応じて柔軟に対応できる、弾力的な活動を考えましょう。
- ④ 参加者や指導者の役割分担を明確にし、活動が組織的・機能的に展開できるようにしましょう。
- ⑤ 参加者のけがや病気にも落ち着いて対応できる準備をしておきましょう。

※※『AED（自動体外式除細動器）』を管理棟玄関内に設置してあります。

※この施設の指導員は、テント・食器などの物品の貸し出し、使用にあたっての注意事項の指導などが主たる仕事です。皆さんの活動をサポートしますが、活動の主体と責任は、使用される皆さんにあります。そのつもりでの計画の作成をお願いします。

## 6. 貸し出しできる物

・宿泊道具 テント・銀マット・ブルーシート・毛布

※雨天の場合は、管理棟2階でも宿泊できます。（人数に制限あり）

・調理道具 飯盒・なべ・ボール・包丁・まな板・バーベキュー用鉄板や金網・おたまなど

・食器 茶碗・皿・箸・スプーン・湯のみなど

・薪 薪小屋にある薪を使えます。（自分たちでも森の中の枯れ木・枯れ枝を集めて使いましょう。）

・ドラム缶風呂 2基（使用する場合は、指導員にご相談ください。）

・その他 ロープ・ナイフ・カンテラ・懐中電灯・ろうそく・マッチ・食器洗剤・石鹼など

※簡単なけがや虫さされなどの医薬品は準備してありますが、使用者の方もご準備ください。

## 7. 使用できる場所及び付近の活動場所

・管理棟 2F和室で研修や悪天候時の宿泊に使えます。

・大テント 食事・研修・休憩などに使えます。

・サマーハウス 各種活動・ゲームの他、雨天時の集会やテントを張ることもできます。

・初級キャンプ場 炊事場・釜場・トイレがあります。

・中級キャンプ場 炊事場・トイレがあります。

・上級キャンプ場 特別な施設はありません。

・営火場 キャンプファイヤーやゲームに使えます。テントも張れます。周囲は駐車場にも使えます。

・国旗掲揚広場 集会やゲームに使えます。テントも張れます。

・オリエンテーリングコース 1時間コースです。

・ハイキングコース ・溪流広場コース 溪流へ向かって下るコース。

徒歩 行き 約30分。帰り 約40分

最後に約300段の階段を降りる。溪流の周辺に小さい広場あり。

・石切場跡コース 少年の森からさらに奥へ進むコース。徒歩約50分。

昔の石切場の跡あり。洞穴の中は危険、注意！